

神戸大学大学院法学研究科 パブリックコミュニケーションセンター ワークショップ

—国際公共人材の育成を目指して—

日時:2012年2月13日(月)13:00-18:00

および 2月14日(火)13:00-18:00

場所:神戸大学六甲台第1キャンパス 第二学舎 3F 大会議室

主催:神戸大学大学院パブリックコミュニケーションセンター

タイムスケジュール

2月13日(月)

13:00 開会の挨拶
曾我謙悟(神戸大学パブリックコミュニケーション
センター長)

13:00-14:30 研究報告 I-1
プレゼンター

1. 関智弘(法学研究科博士課程後期課程)
「ストリートレベル官僚の裁量の再検討(仮題)」
2. 梶原晶(法学研究科博士課程後期課程)
「補助金改革と地方政治:知事会における補助金改
革案議決過程における知事の行動(仮題)」

14:30-14:40 休憩

14:40-16:10 研究報告 I-2
プレゼンター

3. 小山雅徳(法学研究科博士課程後期課程)
「紛争後平和構築におけるコミュニティ・ポリシング
の導入:コソヴォの事例から」
4. Slavica Ninic(法学研究科博士課程前期課程),
'Gender and National Security: The Introduction of
International Norms related to Gender Equality in
the Japanese Self-Defense Forces'

セッション I コメンテーター

北山俊哉教授(関西学院大学)
上川龍之進准教授(大阪大学)
宗前清貞准教授(琉球大学)
藤重博美准教授(法政大学)

16:10-16:20 休憩

16:20-18:20 講演およびパネルディスカッション I
—パブリケーションおよび研究成果発信戦略—
セッション I のコメンテーター

18:30-20:30 懇親会

2月14日(火)

13:00 セッション II 開会の挨拶

13:00-14:30 研究報告 II-1
プレゼンター

1. Kyohei Yabu(法学研究科博士課程前期課程),
'Politics over Military and Diplomatic Coalitions'(仮題)
2. Sho Akahoshi(法学研究科博士課程前期課程),
'How Do Norms Emerge?: IDPs as a Global Issue'

14:30-14:40 休憩

14:40-16:10 研究報告 II-2
プレゼンター

3. Kivilcim Erkan(法学研究科博士課程後期課程),
'Peacebuilding and Japan: The Case of Afghanistan'
4. 未定

セッション II コメンテーター
山田哲也教授(南山大学)
大村啓喬講師(滋賀大学)

16:10-16:20 休憩

16:20-17:50 講演およびパネルディスカッション II
—国際法・国際関係論の研究手法—
セッション II のコメンテーター

17:50 閉会の挨拶

ワークショップの主旨

神戸大学大学院法学研究科における
若手研究者の研究の成果を対外的に
公表していく機会を設け、外部の研
究者からのフィードバックを受け
るとともに、今後の研究成果発信の戦
略や共同研究の可能性を探る。

※両日とも事前登録不要。どなたでも自由にご来場ください。

アクセスマップ



最寄り駅から

阪神「御影」駅、JR「六甲道」駅、阪急「六甲」駅から神戸市バス36系統鶴甲団地行、鶴甲2丁目止まり行き乗車、「神大正門前」下車

問い合わせ先

神戸大学大学院法学部・法学研究科
パブリックコミュニケーションセンター
〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1
e-mail: pcc@gold.kobe-u.ac.jp

パブリックコミュニケーションセンターとは？

「パブリック・コミュニケーション・センター(PCC: Public Communication Center)」とは、公共問題に関わる情報の収集・分析・発信という現代的な課題に、法学・政治学の立場から取り組むためのセンターです。私たちは、これまでの法学・政治学教育と「同じ目標を異なる方法で」法学部・法学研究科の双方において展開しています。詳しくはウェブサイトをご参照下さい。 <http://www.law.kobe-u.ac.jp/PCC/>

